

地域連携推進会議議事録

名 称	2025 年度地域連携推進会議
作成日	2025 年 10 月 30 日
日 時	2025 年 10 月 29 日 10 時 00 分～12 時 20 分
場 所	けやき会議室 なら・ぶな・とちの木・にれ・かりんホーム
出席者	利用者：A さん 利用者家族：B さん 地域の関係者：C さん（地域の区長） 福祉に知見のある方：D さん（地域の民生委員） 経営に知見のある方：E さん（会社経営者） CS ポート担当課長：F サービス管理責任者：G
議事	<p>（敬称略）</p> <p>F：本日はご出席いただきありがとうございます。</p> <p>地域連携推進会議は、施設と地域の連携や利用者と地域の関係づくりを目的に始まりました。ぜひ、みなさんの日ごろの思いやご意見を自由に発言していただき、短い時間ですが、有意義なものにしたいと思っています。</p> <p>はじめに、いくつか注意点をお話させていただきます。</p> <p>本日の会議で知った個人情報等については、外部に漏らすことがないようにご配慮ください。</p> <p>会議終了後に議事録を作成し、公表することが義務付けられています。当事業所では自社ホームページで公表します。議事録の内容について、公表前に皆さんの発言の内容について同意をいただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶、出席者紹介・自己紹介 参加者それぞれ自己紹介 ・事業所の紹介 <p>利用者定員 39 名、現員 36 名。</p> <p>ぶなホーム、ならホームが平和町、とちの木音羽町、にれ小泉町、かりん可児市広見。</p> <p>一戸建てのホームはなら、とちの木。マンション形態のホームはぶな、にれ、かりん。携わる職員 16 名。介護サービス包括型。</p> <p>日中は、法人内の事業所（B 型、生活介護）、法人外の事業所（A 型・B 型）、一般就労者</p> <p>利用者自身の金銭管理の支援として小遣い帳の記入、買い物の支援、運動等の支援の実施等。</p> <p>誕生会、リクエストメニュー、外出の機会も設けている。</p> <p>火災想定避難訓練と水害想定避難訓練を実施。</p> <p>虐待防止・身体拘束適正化の研修の実施。</p> <p>感染対策の研修、訓練の実施。</p> <p>G：CS だより（事業所通信）で毎月ホームでの様子を家族にお伝</p>

えしています。利用者さんは外出、誕生会やリクエストメニューをホームでの生活の楽しみにされています。

Aさん：ホームでの生活は楽しい。ホームの友達と名古屋ドームまで野球観戦に行った。ホームのご飯おいしい。

Bさん：週末は帰宅しているが、家庭や地域の行事があっても、ホームの行事を優先するくらい。ホームの生活の方が居心地が良さそうにしている。先日の外出では母親の誕生日プレゼントを購入してきた。母親の誕生日前の外出の機会を自分で見通して、自分の給料で母親の好きな猫の食器をプレゼントしていて、ホームでの生活を通して、そんなことができるようになったんだと涙が出るくらい嬉しかった。

Eさん：地域でも障がいのある方の働く姿をよく見かける。就労されているかたはどのようなところで働いていますか。

F：銀行、紳士服店、衣料品店、高齢者施設等で働かれています。

Eさん：障がいのある方が地域で働き地域で暮らすということはすごくいいことですね。

Dさん：お父さんの誕生日にもプレゼントが用意されるといいですね。ホームには仲間がいるということがすごく心強いですね。週末家庭帰省されない方の食事はどうなっていますか。

G：土曜日、日曜日の支援者が勤務している時間は食事を提供しています。勤務していない時間は、生協の食事を利用したり、ご自分の好きなものを購入して摂っていただいています。栄養バランスを考え助言をしています。

Dさん：自分の好きなものを食べるということは楽しみのひとつにもなっているんですね。

F：「職員の目を気にせず」ということもホームの生活では大切なことなのではないかとも考えています。

Cさん：これまでよく知らなかったことを知ることができました。地域のお祭りや行事に参加していただきたいです、人集めにも苦勞していますので。

F：出席の皆様は温かく見ていただいていることが良くわかりました。

各グループホーム見学

なら⇒ぶな⇒とちの木⇒にれ⇒かりん

ホーム見学を終えて

Dさん：実際にホームを見学して、どのように生活されているのかよく分かった。

Cさん：どのホームもきれいで快適そうであった。住みやすそうであった。

Aさん：自分の住んでいるならホーム以外のホームもきれいだった。

	<p>た。</p> <p>Eさん：安全面での配慮があり、考慮されていることが分かった。安全に生活することを支えることが根付いていると感じた。</p> <p>Bさん：掲示物もよく整理されていて利用者にもわかりやすそうだった。職員がいないときに困ったことがあったらどうしたらよいかわかりやすく掲示していた。各ホームきれいに整理されていた。うちも見習わないと。</p>
--	---